

実績報告書

平成18年4月6日

市川市長 殿

団体名 真間子供会育成会
代表者 畑中一成
所在地 市川市市川4丁目13番18号
電話 047-371-8590

2005年6月21日付け 市川第 20050616-0041 号をもって交付決定のあった市川市市民活動団体支援金に係わる実績報告について、市川市納税者が選択する市民活動団体への支援に関する条例第15条第1項の規定により、提出します。

記

1、事業費総額 64,426 円

2、交付決定額 30,599 円

3、添付書類

- (1) 支援決定事業収支決算書(様式第12号)
- (2) その他市長が必要と認める書類



支援決定事業収支決算書

事業の名称 「親父の教育力向上事業」

《収入》

項目	金額	説明
事業収入	9,800	参加者のべ49人×200円(研究会3回)
会費収入	24,027	真間子供会育成会の会費より充当
補助金収入	30,599	市川市民活動団体支援金
合計	64,426	

《支出》

項目	金額	説明
講師謝金	40,000	15,000円×1名(9/22)、5,000円×1名(10/22) 20,000円×1名(12/3)
印刷製本費	14,876	実施レポート作成、出力、製本(60部)
消耗品	4,050	友遊ボール、拡声器用乾電池
レンタル料	3,000	12月3日研究会時拡声器レンタル料
事務費	2,500	資料コピー代
合計	64,426	

【事業報告書】

【事業の名称】	親父の教育力向上事業
【実施時期】	平成 17 年 9 月から 3 月まで、研究会 3 回、座談会 1 回 (平成 17 年 9 月 22 日、10 月 22 日、12 月 3 日、18 年 3 月 25 日)
【実施場所等】	市川公民館、市川駅南公民館および市立真間小学校校内、
<p>【事業内容】</p> <p>・目的</p> <p>・実施経過</p>	<p>小学時代の教育には父親との関わりが欠かせない。しかし、今日家庭における父親の役割は決して大きくない。そこで、「親父の力」をテーマにおいた研究会を開催することで、家庭における父親の地位向上と子供との関わりを強めていくこと、また、その結果として子供会など子供にかかわる団体の育成能力の向上をはかる。</p> <p>9 月より平日の夜、又は、土曜日の夕方という時間帯に開催した。 17 年度は研究会を 3 回、座談会を 1 回の計 4 回実施した。 今回初めての試みということもあり、著名な講師が協力してくれた。青少年育成は育成は奥が深く、時間のかかるテーマなので次年度も継続的实施したいし、参加者からはその要望が多い。</p>
<p>【事業結果】 (成果・効果等)</p> <p>(課題)</p>	<p>子供の成長とは何か。自明のこのように思われがちであるが、具体的に定義できる人は少ない。まして、一般家庭の親においては試行錯誤の連続とあっていいだろう。研究会を通じて、子供の成長への理解が深まるとともに、どのような経験がよりよい成長のために有効なのかを知ることができた。</p> <p>親としてあるいは地域の大人として、子供たちにどのように関わっていくかという視点が開けたと思う。これは、その家庭の教育力の向上だけでなく、地域社会が教育力を身につけることにつながった。特に、われわれは日常、子供会活動や野球部活動にボランティアとして参加していることから、ボランティア参加者個々の教育力の向上の意義は大きい。</p> <p>それにしても、一流の講師陣が集まってくれたのは、珍しい取り組みであるとともに、市民税 1% 事業に参加していることで、この組織内の利益のためにおこなう閉鎖的な活動ではなく、公共性の高い事業であるということを理解してもらったことが大きいであろう。</p> <p>参加者の満足度は高いものの、一般市民からの認知度は低いのが今後の課題である。</p> <p>多忙さにめげることなく、継続的に研究会事業を開催していくためには、事務局機能など運営体制をもう少し強化しなければならないだろう。</p>